**第32回日本成長学会学術集会「抄録用紙」**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **演題名** |  | |
| **お名前** |  | |
| **ご所属** |  | |
| **演題内容に倫理的配慮がなされていますか** | | (　 )はい 　(　 )いいえ |
| **40歳以下ですか(2021.1.1付, 若手優秀演題賞対象者調査)** | | (　 )はい 　(　 )いいえ |
| **生年月日** | |  |

※１行38字詰×22行内で入力してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | |
| **連 絡 先** |  |

※発表内容が「ヒト試料を用いた基礎研究」と「臨床研究、疫学調査」の場合は、所属施設（あるいは審査委託施設）における倫理審査が必要です。その旨の記載を発表に含めてください。

※演題応募時に、筆頭著者または責任著者はすべての著者について次頁のCOI（利益相反）状況を確認し、COI申告が必要な著者がいる場合には申告すべき著者自身が申告書を提出ください（方法は申告書脚注参照）。

※一般演題の筆頭著者は学会員に限ります。未加入の方は学会ホームページ入会案内から手続きして下さい。

日本成長学会は申告すべきCOIを以下のように定義します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①　役員・顧問職などの報酬額  1つの企業・団体から年間100万円以上 | ② 株式の利益  1つの企業から年間100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有 | ③ 特許使用料(特許等に係るロイヤルティ収入を含む)  1つにつき年間100万円以上 |
| ④ 講演料  1つの企業・団体からの年間合計50万円以上 | ⑤ 原稿料  1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | ⑥ 研究費・助成金などの総額  1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 |
| ⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額  1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | ⑧ 企業などが提供する寄付講座  （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載） | ⑨ 旅費、贈答品などの受領  1つの企業・団体から年間5万円以上 |

第31回日本成長学会学術集会への当該応募演題に関するCOI状況について、筆頭著者または責任著者は、すべての著者の状況を確認し、以下の必要箇所にご記入・ご署名ください。

本書式はpdfファイルとして学術集会事務局へメール添付でお送りください。

すべての著者のCOI状況について、当てはまる方の(　　)に○を入れてください。

　　　　　　　　　　　　　　　筆頭著者または責任著者（　　　　　　　　　）

（　　　）著者の誰にも申告すべきCOIはない(このページのみ返送ください)

（　　　）著者の一部または全員に申告すべきCOIがあるが、他の著者には申告すべきCOIはない(このページと次ページ以降のCOI申告書を返送ください)

　　申告すべきCOIがある著者 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　 氏名（　　　　　　　　　　　　　　　）

申告すべきCOIがある著者には、学術集会当日までにご自身でCOI申告書を学術集会事務局に提出するよう指示してください。

筆頭著者または責任著者　署名

2021年　　　　月　　　　　日

**第32回日本成長学会学術集会　発表者のCOI 申告書（筆頭演者用）**

（申告日）　　　　年　　　　月　　　　日

**私の発表演題に係る利益相反に関する状況について，次のとおり申告します。**

**筆頭演者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞**

発表者名（演者全員）：

発　表　題　名：

当該発表演題に係わる個別の企業・団体等の有無　　有　・　無　（該当するものに○）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　※　「有」の場合は，以下の項目についても記載してください。

①～③の親族とは、申告者の配偶者、一親等の親族、生計を共にするものをいう。⑥⑦の金額は、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究費、助成金、寄付金などに対して、申告者が実質的に使途を決定し得る総額を示します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 該当の　状況 | 有の場合、企業名などの記載 |
| ①　役員・顧問職などの報酬額  1つの企業・団体から年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ② 株式の利益  1つの企業から年間100万円以上，あるいは  当該株式の5％以上保有 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ③ 特許使用料(特許等に係るロイヤルティ収入  を含む)  1つにつき年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ④ 講演料  1つの企業・団体からの年間合計50万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑤ 原稿料  1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑥ 研究費・助成金などの総額  1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額  1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑧ 企業などが提供する寄付講座  （企業などからの寄付講座に所属している場合に記  載） | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑨ 旅費、贈答品などの受領  　　　　　1つの企業・団体から年間5万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |

（本COI申告書は発表後2年間保管されます）

※自著、あるいは記名・捺印が必須です。また、筆頭演者は演者全員について「自己申告によるＣＯＩ申告書」をとりまとめて提出してください。

※抄録を応募した時からさかのぼって過去3年間以内での発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI状態を記載してください。

3年間とは応募月の前年, 前々年ならびに再前々年の1～12月までとします。

※電子メールで送付する場合は文書をPDFファイルに変換してください。なお、送付方法と送付先は学術集会の実施要領にて指示します。

**第32回日本成長学会学術集会　発表者のCOI 申告書（共同演者用）**

（申告日）　　　年　　月　　日

**私の発表演題に係る利益相反に関する状況について，次のとおり申告します。**

**共同演者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞**

発表者名（演者全員）：

発　表　題　名：

当該発表演題に係わる個別の企業・団体等の有無　　有　・　無　（該当するものに○）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　※　「有」の場合は，以下の項目についても記載してください。

①～③の親族とは、申告者の配偶者、一親等の親族、生計を共にするものをいう。⑥⑦の金額は、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究費、助成金、寄付金などに対して、申告者が実質的に使途を決定し得る総額を示します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 該当の　状況 | 有の場合、企業名などの記載 |
| ①　役員・顧問職などの報酬額  1つの企業・団体から年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ② 株式の利益  1つの企業から年間100万円以上，あるいは  当該株式の5％以上保有 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ③ 特許使用料(特許等に係るロイヤルティ収入  を含む)  1つにつき年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ④ 講演料  1つの企業・団体からの年間合計50万 円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑤ 原稿料  1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑥ 研究費・助成金などの総額  1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額  1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑧ 企業などが提供する寄付講座  （企業などからの寄付講座に所属している場合に記  載） | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑨ 旅費、贈答品などの受領  　　　　　1つの企業・団体から年間5万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |

（本COI申告書は発表後2年間保管されます）

※自著、あるいは記名・捺印が必須です。また、筆頭演者は演者全員について「自己申告によるＣＯＩ申告書」をとりまとめて提出してください。

※抄録を応募した時からさかのぼって過去3年間以内での発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI状態を記載してください。

3年間とは応募月の前年, 前々年ならびに再前々年の1～12月までとします。

※電子メールで送付する場合は文書をPDFファイルに変換してください。なお、送付方法と送付先は学術集会の実施要領にて指示します。

**第32回日本成長学会学術集会　座長のCOI 申告書**

（申告日）　　　年　　月　　日

担当するセッション：

**私が座長として担当するセッションに係る利益相反に関する状況について，次のとおり申告します。**

**座長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞**

当該セッションに係わる個別の企業・団体等の有無　　有　・　無　（該当するものに○）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　※　「有」の場合は，以下の項目についても記載してください。

①～③の親族とは、申告者の配偶者、一親等の親族、生計を共にするものをいう。⑥⑦の金額は、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究費、助成金、寄付金などに対して、申告者が実質的に使途を決定し得る総額を示します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 該当の　状況 | 有の場合、企業名などの記載 |
| ①　役員・顧問職などの報酬額  1つの企業・団体から年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ② 株式の利益  1つの企業から年間100万円以上，あるいは  当該株式の5％以上保有 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ③ 特許使用料(特許等に係るロイヤルティ収入  を含む)  1つにつき年間100万円以上 | (本人)　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| ④ 講演料  1つの企業・団体からの年間合計50万 円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑤ 原稿料  1つの企業・団体から年間合計50万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑥ 研究費・助成金などの総額  1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額  1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑧ 企業などが提供する寄付講座  （企業などからの寄付講座に所属している場合に記  載） | (本人)  有　・　無 |  |
| ⑨ 旅費、贈答品などの受領  　　　　　1つの企業・団体から年間5万円以上 | (本人)  有　・　無 |  |

（本COI申告書は発表後2年間保管されます）

※自著あるいは記名・捺印が必須です。

※座長依頼を応諾した時からさかのぼって過去3年間以内で担当セッションの発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI状態を記載してください。3年間とは応募月の前年, 前々年ならびに再前々年の1～12月までとします。

※電子メールで送付する場合は文書をPDFファイルに変換してください。なお、送付方法と送付先は学術集会の実施要領にて指示します。